

公益社団法人
東大和市 シルバー人材センター広報誌

け や き

〒 207-0015 東大和市中央3-912-3

電話 042-565-0531 FAX 042-566-2308 <https://www.silver-center.org/>

謹賀新年

令和5年 元旦



村山貯水池から富士山を望む

新堀B班 柴田会員撮影

目次

◆ 令和5年度の会費について	8
◆ 就業相談日日程表	8
◆ センターの今後の予定	8
◆ 接遇研修会	7
◆ 職場訪問②	7
◆ 職場訪問①	6
◆ 会員作品展	5
◆ お仕事紹介コーナー	4
◆ 会員寄稿	4
・安全管理委員会	
・広報委員会	
・事業委員会	
・総務委員会	
◆ 各委員会報告	3
◆ 新年を迎えて	2

正会員数 (12月1日現在)

男性	430名
女性	174名
合計	604名

新年を迎えて

公益社団法人

東大和市シルバー人材センター
名誉会長

東大和市長 尾崎 保夫



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

東大和市シルバー人材センターの役員並びに会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃より市政へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここ数年来の新型コロナウイルス感染症により、人々の生活様式は様々な変化いたしました。

このような中、貴センターにおかれましては、「自主・自立」「共働・共助」の理念のもと、堅実な運営を進め、高齢者の雇用促進や会員の生きがいと健康の増進のため、さまざまな活動にご尽力をい

ただいておりますことに対し、感謝申し上げますとともに、心より敬意を表するものであります。

また、会員の皆様におかれましては、地域の労働力が必要とされる分野においてご活躍され、生活に密着した市民の暮らしを支えてくださっておりますことに対しまして、重ねて感謝申し上げます。

我が国は、世界でも類を見ないようなスピードで少子高齢化が進展しており、人口減少に伴い、労働力の減少も進んでいきます。

今後、活力ある地域社会を維持していくためには、シルバー人材センターの会員の皆様をはじめ、地域社会への貢献の意欲が高く、これまで培ってこられた豊富な知識・経験・技能を活かして「生涯現役社会」に向けて活躍してくださる方々の存在が重要となつてまいりますので、シルバー世代の皆様に係る更なる就業機会の拡大にご期待申し上げます。

市としましては、シルバー世代の皆様が、これからもいきいきと地域社会の中で、活躍しながら、さまざまな方々が交流の輪を広げ、笑顔があふれ、健幸にすごせるまちづくりに向けた施策の展開を推進していく所存でありますので、引き続きのお力添えを賜りますよ

うお願い申し上げます。

結びに、東大和市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人

東大和市シルバー人材センター
会長 立石 孝義



明けましておめでとうございませす。

皆様におかれましては、新春を清々しいお気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は事業活動におきましては、多くの皆様のご協力及びご理解を賜りましてありがとうございます。

新型コロナウイルスの感染は、未だ終息の見通しが立たず、当センターの事業活動が十分に行えず、大きな影響を受けた所でありませす。一方、東大和市の高齢化率は、総人口8万5305人に占める65

歳以上の割合は27・2%（令和2年度）で、今後も急速に少子高齢化が進み、生産年齢人口は減少すると推計されます。

新型コロナウイルス感染症の見通しや経済の動向、そして求人動向など不確定要素が多く、先行きが不透明ではありますが、安定的な事業運営を図るため、Eテレコロナの新しい生活様式で一人ひとりの基本的感染対策でもあります3つの基本を遵守し、入会の促進の取り組みや会員の就業意欲・就業ニーズに対応した就業機会の確保、新たな分野への就業開拓など実施し、センター事業の推進及び拡充を図ってまいります。

さて、本年は「うさぎ」年です。うさぎは、穏やかで温厚な性質で飛躍・向上の象徴といわれておりますが、革新的事業の開発など挑戦するのに最適です。令和5年度からの新長期計画が策定され、それを基本に、会員の増強・就業機会の確保など、また、当センターが更に飛躍を遂げますよう取り組んでまいりますので、今後ともご協力及びご理解を賜りますよう、お願いいたします。

結びに、今年も会員の皆様及びご家族様のご多幸でありますよう心からお祈り申し上げます。

総務委員会

委員長 峯 信夫

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

総務委員会では、会員各位の皆様
の福利厚生を図り、基本理念で
ある「自主・自立」「共働・共助」
を推進するため、会員間のコミュ
ニケーションと会員の生きがい、
働きがいをより高めるよう努めて
おります。

さて、令和4年度につきまして
は、新型コロナウイルス感染拡大
防止のため幾つかの事業を中止
いたしました。12月に「会員作品
展」を再開し、3月には「ウオー
キング」を実施する予定です。

令和5年度の事業については、
「ウオーキング」「健康の集い」
「会員作品展」「特殊詐欺被害防止
講習会」等を検討してまいります。
新型コロナウイルス感染症が確
認されてから4年目になりました
が、感染者数は依然として多く、
高留りの状況が続いております。
加えて、インフルエンザの流行も
懸念されておりますので、健康に
は十分ご留意ください。

今後とも、会員の皆様方のご理
解とご協力及び事業へのご参加を
切にお願いいたします。

事業委員会

委員長 田中 雅城

謹んで新年のご挨拶を申し上げ
ます。

昨年はコロナ禍が続き、企業表
敬訪問や事業報告会など一部の事
業活動に影響が出ましたが、研修
会などの定員縮小及び会場の換気
徹底等を行い対処しました。また、
コロナで数年中止していた接遇研
修会は、11月にカゴ・カート整理
班を対象に実施し、本年2月に植
木班への実施を予定しています。

委員会の体制につきましては、
退会された委員の補充として木川
氏が就任され、委員長田中理事・
副委員長小林理事・村林委員・大
澤委員の5名体制が整いました。

令和5年度の事業計画につきま
しては、引き続き新型コロナウイルス
の感染防止対策を講じた上で
活動していく所存です。

毎月開催する事業委員会をはじ
め、新入会員研修会・就業相談な
どの安定化、及び毎年実施してき
た企業表敬訪問と、会員のレベル
アップに必要な各種研修内容の充
実にも継続実施していく所存です。
今後とも、会員の皆様のご理解
とご協力を賜りますよう、よろし
くお願いいたします。

広報委員会

委員長 遠藤 孝

謹んで新年のご挨拶を申し上げ
ます。

昨年11月の段階でコロナウイ
ルスのオミクロン株が第8波に
入ったといわれており、インフ
ルエンザの同時流行が懸念され
ています。コロナの感染症が3
年間続く中で、当センターの活
動も多大な影響を受け、ほとん
どの活動が中止になりました。

広報委員会も、恒例の道路美
化清掃活動が中止となり、福祉
祭は、オンラインサイト・寄付
品募集で参加しました。広報誌
「けやき」については、4回発
行することが出来ました。会員
の皆様のご理解とご協力のお陰
であり、御礼を申し上げます。

令和5年の計画として、春の
「うまかんべえ祭」でのPR
活動、秋の福祉祭、道路美化清
掃、「けやき」の4回の発行を
計画しています。「けやき」の
発行については、会員の皆様か
らの情報提供及び投稿をお待ち
しておりますので、ご理解とご
協力を宜しくお願い致します。

安全管理委員会

委員長 中原 拓三

あけましておめでとうございま
す。

昨年も、新型コロナウイルスに
よる感染拡大防止に対応するため
各種安全就業に関する講習会を中
止いたしました。

このような状況の中でしたが、
以下の活動を行いました。

- ・6月 健康診断受診調査

- ・7月 熱中症予防講習会を植木

- 班・除草班・自転車駐輪

- 指導班を対象に開催

- ・「安全だより」44号・45号発行

自転車安全利用講習会について
は、「自転車安全利用」および
「高齢者の交通事故防止」を啓
発するパンフレットを会員に配
布しました。

令和5年度安全就業標語の募集
今後とも新型コロナウイルスの感
染拡大状況をふまえて、各種講習
会などの実施について検討してま
いります。実施の際は会員の皆様
のご参加をお願いいたします。



会員寄稿

墓じまいの記

桜が丘A班 池野 哲夫

【墓じまい…墓石を撤去し、墓所を更地にして使用を返すこと】

六年前のことである。江東区にある菩提寺から。突然封書が届いた。開封、一読すると、先の東日本大震災の際に墓地を囲う塀の一部が壊れ、その修理を行いたいが、ご尊家そんかのお墓の後ろと塀のあいだに工事用の重機を入れるスペースがない。そこで、誠に申し訳ないのだが、ご尊家ほか当該の檀家様にお墓の撤去・移動をお願いする次第となった。云々。

まさに青天の霹靂である。

当家の墓は、私より四代前の先祖が明治時代に造ったもので、広さは四帖半ほど。石垣を七、八十センチほど積みあげ、その上に、分家の一基を含めて三基の墓と奉経塚が並び、さらに、墓所の左右に大きな石灯籠の建つ、借金に追われる当代にはじつに分不相応なものである。ご先祖が裕福であった時代に、金に糸目をつけずに建てたものなのだろう。

檀家の中で一、二の墓を持ちながら、それにふさわしいお布施を

貢がない（貢ぐことができない）当家ならびにその墓を、住職はさぞかし迷惑がっていることだろうと思っていたので、そのときはつい、さては塀の修理を口実に・・と邪推したものだ。

私の父は五人兄妹の総領で、妹二人はそれぞれ嫁ぎ、次男は分家を継いで、末弟は母親が異なる。

そこで、私が継ぐことになったのだが、我が家には男児がなく、いずれはご先祖のご遺骨の移し先を決めて、墓じまいしなくてはならないという事情があった。とにかく大きな墓なので、解体には相応の費用がかかることが予想された。ご遺骨を移すとなれば、これにもひとつにつき数万円の供養料が必要になる。さらに、分家の墓をどうするか、といった問題もあり、墓じまいの件は、老境に入ってから私の悩みの種になっていた。

これらは私の目の黒いうちに片付けておこなうてはならず、残された時間を考えると、いつまでも先延ばししているわけにはいかない。

そこで、意を決して菩提寺の墓のこを一手に引き受けている石材店に費用を打診すると、まず解体に二百万、新しい墓を造るには三、四百万みてほしい、とのこと。この回答をもとに、分家の墓を預

かる従姉夫婦と相談をかさねたすえ、解体費用は両家の折半、新しい墓は、跡取りのいる従姉夫婦が建てることに決まった。

それから半年後、場所を替えて完成した新しい墓は一基で、当分家のほかに、地方の墓所に収められていた従姉の嫁ぎ先のご先祖のご遺骨もまとめて収め、墓石の表は、「先祖代々之墓」とした。側面には、費用を供出した従姉の夫の名が刻まれている。要するに、私は墓所を、ご先祖のご遺骨付きで従姉夫婦に引き取ってもらったようなものである。

こうして永年の悩みは一件落着したわけだが、家の安泰を念じて大層な墓を造ったに違いないご先祖のことと思うと、私の胸中には申し訳ない、という気持ちと、やむを得ぬ選択とはいえ、これでよかったのだろうかとの疑問が小さな染みのように残った。

それを償うように、毎年、季節ごとの法要と年の瀬に私は墓所を訪れ、墓の汚れを洗い流し、花と線香を手向けている。

蛇足…あれから六年。菩提寺からのお願いに応えて墓所を解体・移動したのは当家のみで、両隣の檀家の墓は、いまも以前と変わらずぬ場所にすまし顔で建っている。

お仕事紹介コーナー

(派遣)リサイクル施設での
ゴミの手選別作業他業務

東大和市内、桜が丘にあるリサイクル施設において、現在32名のシルバー会員さんが、派遣社員として活躍されています。

お仕事の内容は、家庭から排出された容器包装プラスチックごみやペットボトルの中から、リサイクルに不適な物を選別・除去する作業です。

一日を通しての立ち仕事となるため、体力がいるお仕事ではありますが、男女ともにお元気に就業中です。

※人員の入替を予定しています。

現在未就業で、このお仕事にご興味がある方は、まずはお電話にてお気軽にお問合せ下さい。
事務局シルバー派遣担当

(TEL: 042-565-0531)



2022年度会員作品展

総務委員会 委員長 峯 信夫

去る、12月5日から12月9日の期間、実習室にて第14回会員作品展を久しぶりに開催し、多くの会員皆様の作品を展示することが出来ました。誠にありがとうございました。

今回は、新型コロナウイルス感染症対策を講じての開催となり、来場者の方々には、ご迷惑をおかけしましたが、無事に開催できました。

開催に向けて、ご協力いただきました会員の皆様、ご来場された方々、ありがとうございました。今後ともよろしくお願いたします。



桑原妙子会員 びっくり本



鈴木陽会員 切り絵 丸子宿



佐藤静江会員 札幌豊平館



野村礼子会員 パッチワーク



北原茂会員 木彫り文字



関田恵三会員 多摩湖 猫



乙津八重子会員 「書」3点



内藤由利子会員 押し花



峯信夫会員 金陵辺(蘭)



小林清己会員 秋明菊 東京タワー 春の富士



渡邊三枝子会員 手芸品



横川たまえ会員「書」山峰染月寒 他 峯信夫会員 唐織うさぎ ムスカリ おかめ桜

職場訪問 (刃物研ぎ)

今回は10月26日(水)に刃物研ぎを取材しました。

「刃物研ぎ班」は、例年、偶数月の第4水曜日に実施していますが、12月に限り第3水曜日に実施しています。

今年度は、コロナ禍の影響で6月と10月の2回のみで、12月に出来るかと案じておられました。

在籍人数は15名ですが、最近は体調不良で欠席される方も多くなつたようです。最盛期には、研ぎ人が11人もいて、たいそう賑わっていたそうです。

当日は、受付が2人、研ぐ人が3人、検査する人が1人でしたが、開店と同時に常連さんが次々にいらして「長い間待っていました!」と言いながら、品物を置いて行かれました。

「研ぎ」は、切れ味第一ですが、「磨き」は、錆びて赤茶けた鎌なども持ち込まれ、それをピカピカに磨き上げた時にお客様の笑顔に接し、喜んでいただけることが励みになっているそうです。



受付



受付



就業中の班員



就業中の班員

職場訪問 (植木班)

今回は植木班のリーダー3名の方にお話を伺いました。

【仕事の概要】

班の登録者数30名のうち、常時就業されているのは約20名で(3グループに分かれて)交代で就業しています。6月～1月は繁忙期で、特に年末にかけては、発注者からの注文が多く、フル活動で仕事をされているそうです。

現場ではリーダーの指示に従い、各人の役割や剪定の注意点を確認してから作業を行い、終わったら剪定した枝葉と周りの落ち葉や草も片づけて、綺麗な状態にするそうです。

また基本的には枝葉はお客様での処分ですが、トラックで回収するサービス(追加料金)も行っています。

【良かったこと】

なんとといっても、お客様から「綺麗になりましたね、ありがとう」と言われることが、「やりがい」だと言われていました。

【大変なこと】

・駐車場の確保の問題



11/24清原市民センターで就業中

・ 枝葉と草との分別や、ゆず等棘のある木は片付けが大変と言われていました。

【交流】

- ・ リーダー、サブリーダー会議を月1回開催
- ・ コロナ前は勉強会、忘年会、暑気払いでコミュニケーションを図っていたそうです。

【今後の抱負】

「メンバーの高齢化は進んでおり、若い（60歳代）方に入って貰いたい」「技術的にも多少難しいが、お客様が喜んでくれた時の達成感のある仕事で、素人の方にも丁寧に指導するので、是非門を叩いて欲しい、世代交代を上手くやりたい」と言われていました。

【編集後記】

皆さん、仕事に対するプライドが高く、今後も維持・発展していく様子が見えました。



就業中の真野班長



枝を剪定する班員



垣根を剪定する班員



枝を剪定する班員

接遇研修会

事業委員会主催の接遇研修会について、今年度はお客様と特に接する機会の多い植木班とカゴ・カート整理班を受講対象者としました。

初めに令和4年11月28日(月)にヨーカドーさんとヤオコーさんでカート整理を担当されている皆さん(午前の部8名と午後の部8名、計16名)が当センター1階の作業室にて受講されました。

講師にアップグロース社の宮澤知繁代表を招き、「接遇力向上」というテーマで研修が行われました。サービスマンで働く会員の役割、接遇の基本、苦情対策の基本、カート整理中におけるトラブルなどの実例を交えて話が進められました。コロナ感染拡大防止対策の為、グループディスカッションなどは中止となりましたが、一方的に聞くだけの内容ではなく、時にはクイズ形式で受講者も一緒に考えるなど、自己分析テストを行うなど、参加型の研修内容でした。

接遇の重要性を改めて知らされた有意義な研修会となりました。次回は植木班を対象として2月17日(金)に開催を予定しています。



カゴ・カート整理班の研修風景

令和4年12月5日現在

センターの今後の予定

※今後、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により予定を変更する場合があります。

月	日	曜日	時間	内容
1	11	水	9:00	入会説明会
	17	火		配分金振込
	17	火	予約制	就業相談日（下の表を参照ください）
	18	水	9:00	入会申込日
	26	木	9:00	定例理事会
	27	金	9:30	新入会員研修会
2	8	水	9:00	入会説明会
	15	水	9:00	入会申込日
	17	金		配分金振込
	21	火	予約制	就業相談日（下の表を参照ください）
	24	金	9:00	定例理事会
	27	月	9:30	新入会員研修会
3	8	水	9:00	入会説明会
	15	水	9:00	入会申込日
	17	金		配分金振込
	22	水	予約制	就業相談日（下の表を参照ください）
	30	木	9:00	定例理事会
	31	金	9:30	新入会員研修会

入会説明会に参加を希望される方は、前日までにシルバー人材センターまでご連絡ください。電話042-565-0531



就業相談日		相談時間帯
2023年1月17日(火)	-	①14:00
2月21日(火)	-	②14:30
3月22日(水)	-	③15:00
-	-	④15:30
-	-	⑤16:00
		各時間1名

●申し込み
電話またはセンター
窓口で、事前予約を
してください。

就業相談を
実施しています。

申し込み期限は、各月第2火曜日までです。電話042-565-0531

令和5年度の会費について

令和5年度の会費は、3月または4月分の配分金支払いが2千円以上ある方については、配分金支払い額から控除させていただきます。

なお、3月または4月分の配分金の支払いがない方（派遣事業で就業している方・支払額が会費の額を下回る方・未就業の方）については、5月末頃に振込用紙を郵送させていただきますので、コンビニエンスストアでお支払いください。

【ご注意】

今年度末（令和5年3月31日）までに退会をお考えの方は、令和5年3月末日までに、退会届を書面で提出してください。期日までに提出がない場合、令和5年度の会費2千円をいただくこととなりますのでご注意ください。

なお、退会届の用紙は地域班長または事務局でお受け取りください。